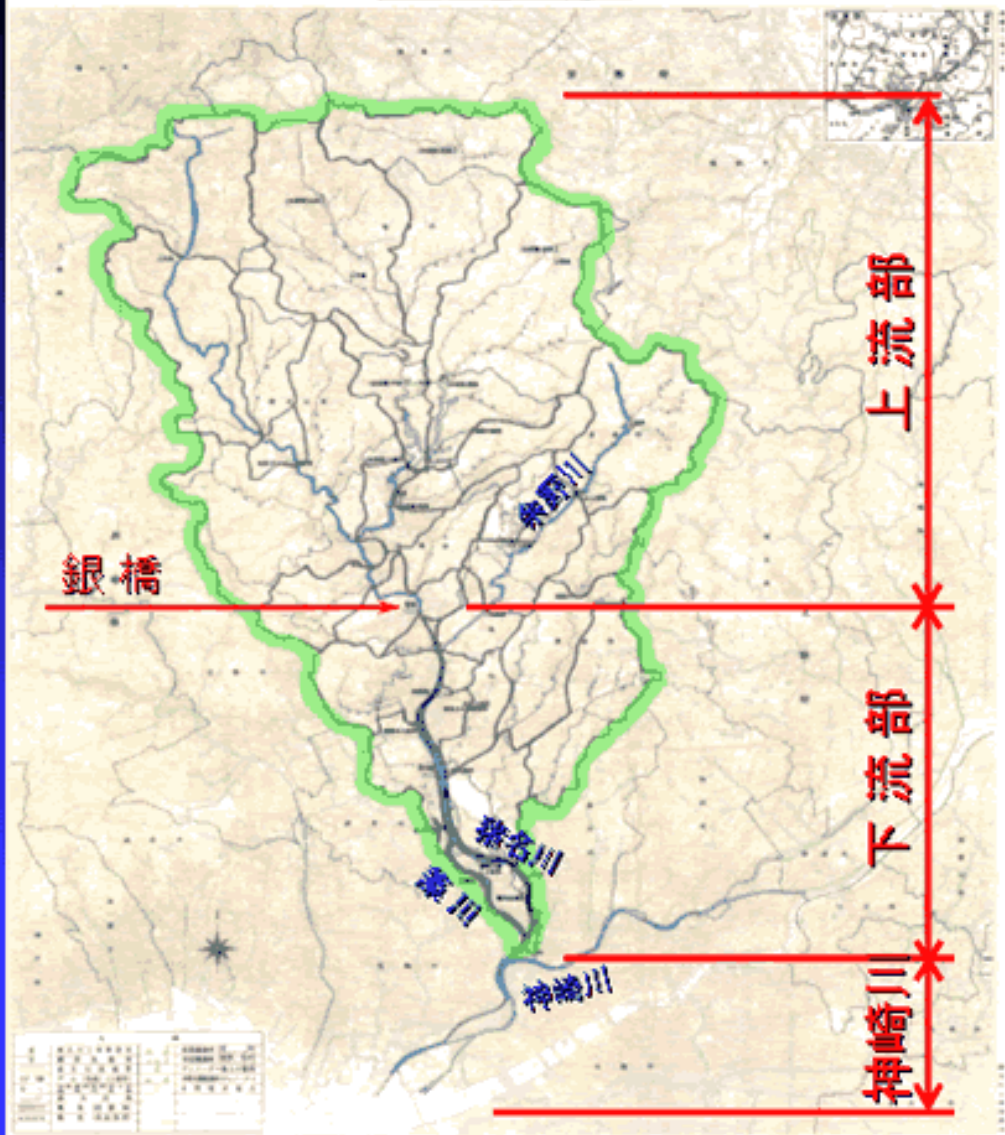


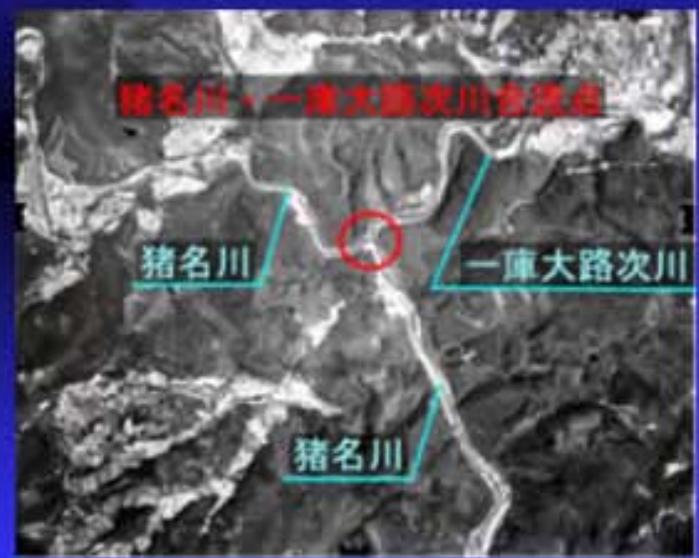
猪名川治水計画における
余野川ダムの位置付け



1. 猪名川の現状と課題

■ 流域の特徴

猪名川上流部は、京阪神地域のベッドタウンとして、開発が急激に進みました。



開発前(昭和36年)の状況



開発後(平成13年)の状況

1. 猪名川の現状と課題

■ 流域の特徴

猪名川の上流部には、狭窄部(銀橋付近)が存在し、付近の宅地は度々、浸水被害を被っています。



■ 流域の特徴

猪名川の下流部には無堤区間(川西池田地区)が存在し、上下流の堤防はほぼ完成しています。



1. 猪名川の現状と課題

■ 流域の特徴

猪名川、神崎川の下流部は、都市河川の様相を呈しています。



密集した市街地を流下する猪名川



下流の中島川・神崎川は阪神工業地帯を貫流

横断工作物(阪急神戸線)

B-30 阪急神戸線

冊 343



全 景 (上流側)



全 景 (下流側)



左岸側



右岸側

2. 既往洪水

整備計画の基準となる洪水型

昭和28年9月型 全域で多雨

昭和35年8月型 上流部で多雨

昭和42年7月型 下流部で多雨

昭和58年9月型 上流西部で多雨